

開戦の日平和祈念事業

ピースシネマ スペシャルデイ

～クリスマスと戦争～

日時：2016(平成 28)年 12 月 4 日(日)13：30～15：30
 場所：ピースおおさか 1 階講堂

★その聖なる日、銃声が止んだー
 1914 年から始まった第一次世界大戦。
 その最初のクリスマスに起こった奇跡の出来事をご存知でしょうか？
 今回は「クリスマス休戦」を題材にした映画を上映します。
 戦争の悲惨さや平和の尊さについて考えてみませんか。

【上映作品】

「戦場のアリア」(日本語字幕)

2005(平成 17)年製作/カラー
 フランス・ドイツ・イギリス合作
 上映時間：117 分

(作品のあらすじは裏面に)



- 対象/どなたでも ●申込方法/お電話にて
- 定員/250 名
- 参加費/無料(ただし入館料が必要)
 大人 250 円、高校生 150 円、
 中学生以下・65 歳以上・障がい者の方は無料。
- * 申込をされた方の個人情報、この事業の連絡のみに
 使用し、第三者に開示・提供することはありません。
- お問い合わせ/ピースおおさか
 〒540-0002 大阪市中央区大阪城 2 番 1 号
 TEL06-6947-7208 FAX06-6943-6080
<http://www.peace-osaka.or.jp/>
- 主催/ピースおおさか(公益財団法人 大阪国際平和センター)

『戦場のアリア』

117分 2005(平成17)年/カラー フランス・ドイツ・イギリス合作

1914年 第一次世界大戦下、フランス・スコットランド連合軍とドイツ軍がにらみ合うフランス北部の最前線デルソー。クリスマスだけは家族の元へ帰りたいと兵士は誰もが思っていたが、戦況はますます熾烈さを極めていた。

ソプラノ歌手のアナは夫に会いたい一心で、戦地でのコンサートを切り出す。そしてクリスマスの夜、ドイツ軍には10万本のツリーが届けられ、美しい歌声に敵味方を超えて喝采が沸き起こる。

それは奇跡のような「クリスマス休戦」一。

敵国でありながら友好を結ぶという、歴史にうずもれた感動のストーリー。

〈監督〉 クリスチャン・カリオン

〈アナの歌声〉 ナタリー・デッセー

〈シュプリングの歌声〉 ロランド・ヴィラゾン

〈音楽〉 フィリップ・ロンビ

〈キャスト〉 ダイアン・クルーガー、ギヨーム・カネ、ダニエル・ブリュール、
ベンノ・フユルマン、ゲイリー・ルイス ほか

※クリスマス休戦とは

1914年12月、第一次世界大戦下の最初のクリスマスに複数箇所でも自然発生した一時的な停戦のこと。

「きよしこの夜」の調べが流れ、クリスマスツリーにキャンドルが灯され、敵同士である兵士たちは、配給品や贈り物の交換や死者の合同埋葬式、写真撮影、サッカーの親善試合などを行ったといわれている。

ヨーロッパでは広く知られている出来事だが、日本でもロックバンド SEKAI NO OWARI がクリスマス休戦を題材にした「Dragon Night」という曲を2014年に発表している。

